

令和6年（2024）

# JAアルプス夏期懇談会

持続可能な農業経営基盤の確立と  
地域の活性化をめざして



**保存版**

この資料はいつでも見れる所に置きましょう

アルプス農業協同組合  
アルプス地域営農対策委員会

「明るく元気で地域に親しまれ信頼されるアルプス農協を目指して」

# 農協事業の概要について

## <事業取扱高の状況>

令和6年6月末の主要事業取扱高について、貯金高は948億円で前年度同月比99.7%、貸出金は129億円で前年度同月比103.4%となっております。

長期共済保有高は2,140億円で前年度同月比109億円減少の95.1%となっております。

購買品供給高は16.9億円であり、年度計画40.8億円に対して進捗率41.5%となっております。また、販売品販売高は2.4億円で、前年度同月比0.7億円増加の142.5%となっております。

今後とも、組合員の皆様、地域の利用者の皆様のご協力を宜しくお願い致します。尚、事業別の活動状況は以下のとおりです。

### ア 信用事業

信用事業では、農業・暮らし・地域領域の多様なニーズに対して、総合事業性を最大限活かした金融仲介機能を発揮し、不断の業務効率化に取り組む一方で、アプリ・IB、キャッシュレスといったデジタルサービスの提供に努めております。各種ローンについては、Web申込みの「JA ネットローン（24時間 365日受付）」をお勧めしております。また農業資金については、低利な農業近代化資金を軸に農機ハウスローンなど各種ニーズに合わせた様々な商品を準備しております。

そのほか資産運用・コンサル等の相談対応や利用者ニーズの変容をしっかりと捉えた取り組みにも今後努めてまいります。

### イ 共済事業

JA共済では、ご契約いただいている皆様の契約内容の説明と保障点検を通して、安心をお届けする「3Q活動」を中心に「ひと・いえ・くるま・農業」の総合保障をご案内しております。近年、自然災害の発生頻度が増加しており、火災や台風だけでなく、地震や水害への保障にも対応できる「建物更生共済（いえ保障）」へのご加入の重要性をご提案させていただきます。

そのほか自動車事故による賠償やケガ、修理等に備えた「自動車共済（くるま保障）」や農業を取り巻く様々なリスクを幅広く保障する「農業者賠償保障（農業保障）」もご案内させていただきます。

これからも地域の方々に寄り添える活動を取り組んでまいります。

### ウ 購買事業

農業の生産コスト低減のため、肥料・農薬の大型規格や担い手直送の拡充を進めてまいりました。各位には更に生産資材の安定供給の確立を進めるために予約注文の向上にご協力ください。「予約」こそ「JAグループ」の強みです。

感染症等に注意しながらも、以前に近い規模での展示会・イベント等の開催による交流人口の拡大に取り組み、経済事業への理解と利用拡大を目指し、組合員・利用者・地域の活性化を促進します。

## エ 販売事業

高温耐性品種「富富富」の作付拡大を推進するため、新川サブセンター及び滑川ライスセンターの施設整備を図り稼働してまいります。(滑川ライスセンターは令和7年稼働予定)

また、引き続きアルプス米全量集荷運動を行いますので、生産者の皆様におかれましては1袋でも多く農協へ出荷いただき、実需者ニーズに応えられる米産地の確立にご協力をお願い致します。

## オ その他

農産物直売所「JAアルプス 味覚の郷」では、季節に応じた新鮮な野菜や果物などが毎日入荷しております。最新情報はSNSなどで情報配信しておりますので、ご確認ください。また新出荷者も募集しており、今後も安定した農業所得の維持と地域活性化をめざしています。

### <ゆうゆう館について>

「ゆうゆう館」での葬祭取扱件数は、令和6年6月末で35件と管内多くの方々からご利用いただいております(前年同月33件)。家族葬等にも対応できる小ホールもございますので、葬儀・法事の際には「ゆうゆう館」のご利用を宜しくお願い致します。

### <JAファームアルプスについて>

令和6年度受託面積は120haであります。水稻の品質・単収向上を重点に取り組んでおります。今年度の主な作付計画内容は、以下のとおりになっております。

#### 【主な作付】

- ・水 稲 65ha (てんたかく 15ha・コシヒカリ 50ha)
- ・大 麦 13ha
- ・園 芸 0.9ha (白ネギ 0.1ha・サトイモ 0.1ha・たまねぎ 0.6ha・他 0.1ha)



SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS

JAグループは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

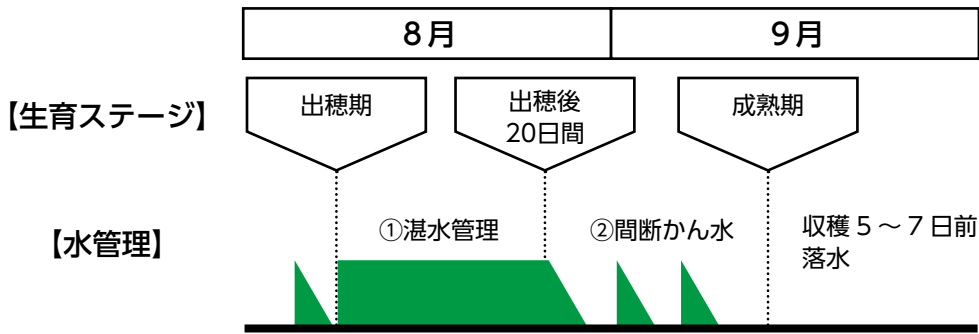
JA(農業協同組合)が行っている活動はSDGs(持続可能な開発目標)の理念と相通じるものがあります。JAアルプスでは毎月発行する「広報アルプス」にて、地域の情報や組合の活動を紹介する際、SDGsが掲げる17の目標のいずれかに添うものは、SDGsのアイコンを付けてご紹介しています。本冊子においてもSDGsの目標に添う活動や取り組みをアイコン付きでご紹介しますので、ご参照ください。



# 収穫までの重点作業ポイント

## POINT 01 出穂後の水管理の徹底

### 〈水管理のイメージ〉



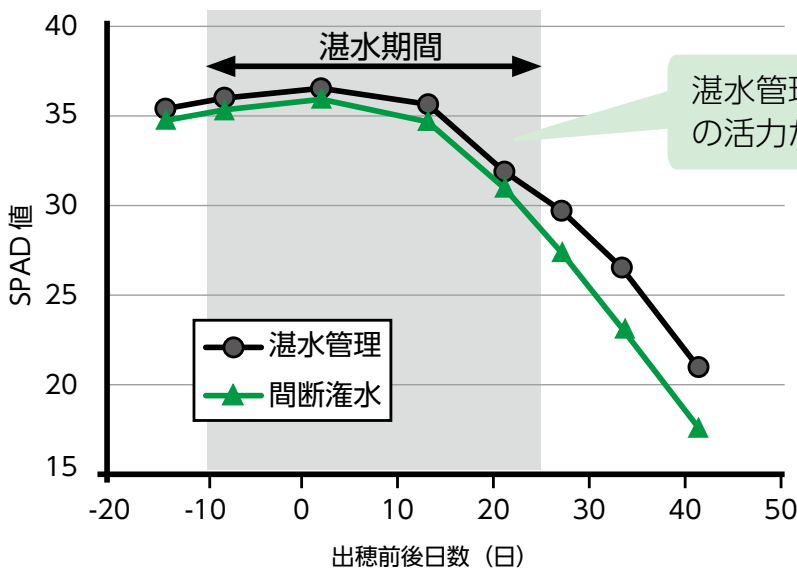
水管理の徹底をお願いします！



### 1. 出穂後 20 日間の湛水管理

この時期の湛水管理の効果は、①稲の葉からの水分蒸散を十分に促し気化熱で圃場内の温度上昇を抑えること、②葉色の維持など稲の活力が後半まで高く維持されること（図1）、でありその結果、登熟が良くなり、収量・品質の向上を図ることができます。

出穂後 20 日間の湛水管理を確実に実施しましょう。



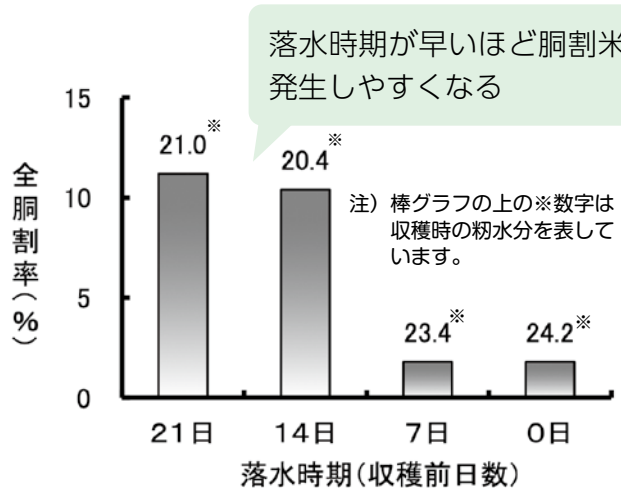
湛水管理により、稲体の活力が維持される

- 水深 3 cm 程度に湛水し、田面が露出する前に再度入水する。
- 水持ちのよい圃場では、適宜、水の入れ替えを行う。

図1 湛水管理実施をした場合の葉色の推移 (H20 農研)

## 2. 収穫5～7日前までの間断かん水

収穫期近くまでの間断かん水は、適正な土壌水分を保ち、収穫間際までの稲体活力を維持し、胴割粒の発生を防ぎます（図2）。  
 収穫5～7日前までの間断かん水を励行しましょう。



- ・「3 cm程度入水→自然落水→(足跡水がなくなったら)入水」を繰り返す
- ・フェーンが予想される場合は、あらかじめ湛水する。

YouTube でチェック ▶  
 [登熟期間の水管理]



図2 落水時期と胴割米発生の関係 (H4 農試)

**「出穂後 20 日間の湛水管理」・「収穫の 5～7 日前までの間断かん水」**  
**を徹底して高品質で良食味なアルプス米の生産に努めましょう！！**

みんなで協力し、限りある用水を有効に利用しましょう。

## POINT 02 適期収穫・適正な乾燥

### 1. 適期収穫の励行 ～刈遅れによる胴割米の発生防止～

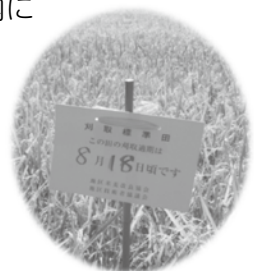
○収穫時期は籾の黄化程度で判断し、適期内に刈取りが終了するよう努めましょう。

登熟期間の 気温	籾黄化率	
	開始時	終了時
通常年	85%	90%
高温年	80%	

⚠ 登熟期間の気温の状況により、開始時期の判断が変わるので注意！

○ヤケ米発生防止のため、刈取後4時間以内に乾燥機に入れ送風してください。

地域により成熟期が違うので、各地区の刈取適期表示札を参考に、収穫してください。



点線内の籾が黄化した時が籾黄化率 85%

## 2. 乾燥作業 ～適切な作業で胴割米・過乾燥米の発生防止～

○収穫籾の水分を確認し、下表を参考に乾燥してください。

収穫籾の水分	乾燥作業の注意点
25%以上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2～3時間の通風乾燥を行い、送風温度を機種標準より下げて乾燥しましょう。</li> <li>・ 籾水分 17% 程度で一度乾燥を止め、半日程度休止した後に再乾燥（2段乾燥）しましょう。</li> </ul>
20%未満	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 圃場内での胴割粒の発生が懸念されるため、送風温度を下げゆっくり乾燥しましょう。</li> </ul>



▲YouTubeでチェック  
[乾燥作業のポイント]

○籾水分 17% 以下になったら、手動水分計でこまめに水分をチェックし、過乾燥を防ぎましょう。

○下表を参考に、青米の混入状況に応じ、乾燥機を停止してください。

玄米 100 粒中の青米粒数	乾燥機停止時の玄米水分	乾燥機停止後の水分変化
5 粒以下	15.0 ～ 15.5%	乾く (－ 0.5%)
6 ～ 10 粒	15.5 ～ 15.0%	変化なし
11 粒以上	14.0 ～ 14.5%	もどる (+ 0.5%)



胴割米は絶対にださない！

## 3. 籾摺り選別作業 ～丁寧な作業で高品質仕上げ～

○ふるい目は 1.9 mm を使用し、選別を徹底しましょう。

○ゴムロールが減ったり、硬くなったら交換しましょう。

○籾摺りは籾の温度を常温までさまし、水分を確かめてから行いましょう。



▲YouTubeでチェック  
[調製作業のポイント]

### 令和7年産米の高温耐性品種の作付を拡大しましょう

「コシヒカリ」は、近年の夏期の異常高温条件下では白未熟粒が多発するとともに、作付面積が大きいと収穫作業が集中し、刈遅れによる胴割米が発生します。

高温耐性品種の「てんたかく」、「富富富」、「てんこもり」の作付拡大を図りましょう。

○高品質・低コスト生産に、  
カントリーエレベーターを積極的に活用しましょう！



# 秋の農作業事故防止



秋の農繁期には、コンバインによる事故が毎年多く発生します。  
余裕をもった作業計画を立てるとともに、事故防止対策を徹底しましょう。

## ① 農作業は計画的に

(ア) 必ず始業点検を行う。



給注油・点検時は、  
エンジンを停止する。

(イ) 十分な休息をとり、ゆとりをもつ。  
(ウ) 身軽で安全な服装。



枕脱こくは、手を巻き込まれないように  
注意する。(首にタオルをまかない)

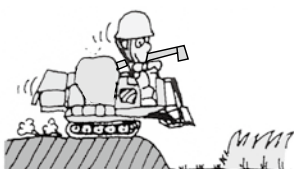
## ② コンバイン操作

(ア) トラブル除去はエンジンをとめて。



作業中は、カッター等の  
部分を鎌等で掃除しない。

(イ) 移動や、作業中は特に注意。



枕急傾斜・溝越え・高いアゼは歩み板  
を使用し、低速でアゼに対して直角  
に出入りする。

## ③ 乾燥作業

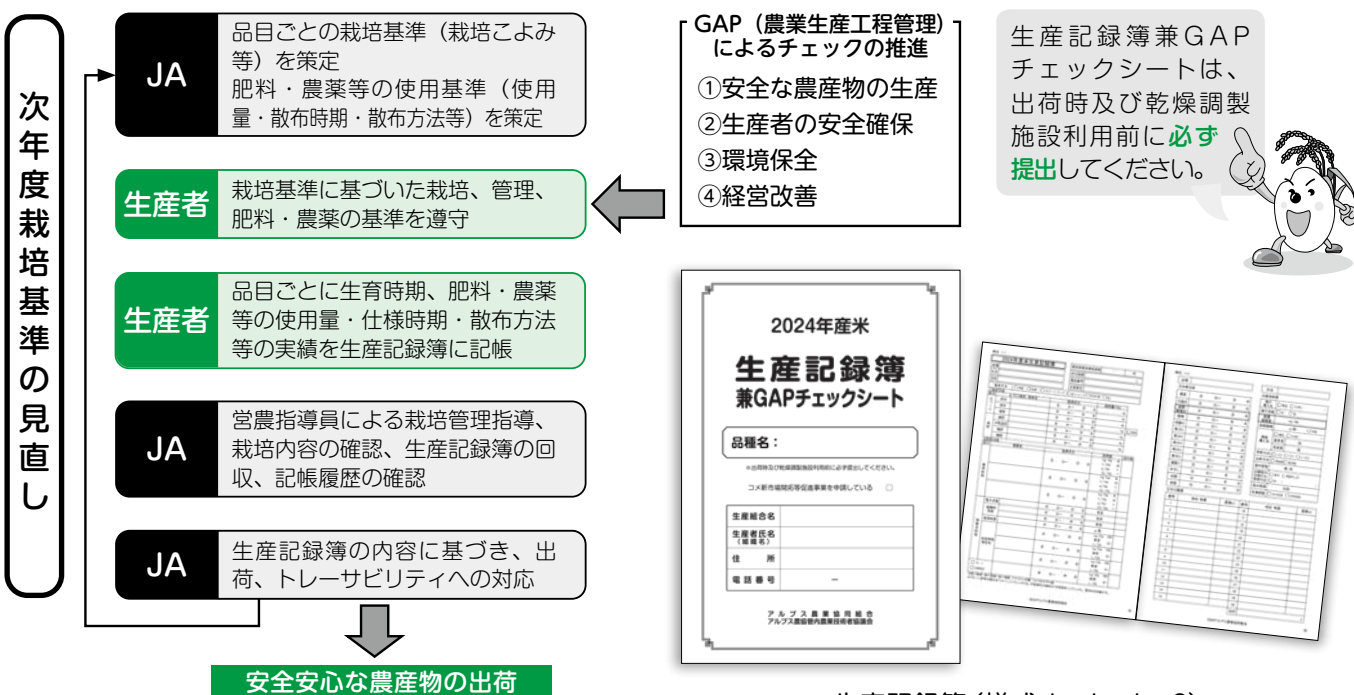
(ア) 事前の点検整備を必ず行う。  
(イ) 火災は絶対に出さない。  
(ウ) 乾燥機と周辺はきれいに。



# 生産記録簿兼GAPチェックシートの提出

アルプス農業協同組合では、安全・安心な農産物を生産するため、生産記録簿兼GAPチェックシートの  
記帳徹底を推進しています。さらに、“より良い農業”を未来につなぐための、富山県適正農業規範に基づく  
適正な農業生産活動の実践（通称：とやまGAP）を取り入れ、生産者自らが安全確保と自然環境に配慮した  
農業生産活動が行えるように取り組んでいます。

## 生産記録簿記帳の流れ



▲生産記録簿（様式1-1、1-2）

# 令和6年産米の出荷にあたって

## 『JA米』ブランドの要件

1. 栽培基準に基づき、生産記録簿が提出・確認された米
2. 銘柄が確認できた種子により生産された米
3. 登録検査機関において検査を受けた米



## 1 品質管理の改善

### 1. 過乾燥米、高水分米の発生防止 (目標水分 14.5 ~ 15.0%)

- (1) 仕上げ乾燥 14.5 ~ 15.0%を徹底してください。最近の無洗米の普及により、15.1%以上の米は返品対象となっております。また過乾燥米は胴割米の発生及び食味の低下の原因となります。
- (2) 高水分米は保管上の品質の低下とカビの発生原因となります。
- (3) ムラ乾燥や戻り乾燥の防止に注意し、粳すり前にもう一度水分の測定を行い適正水分に仕上げましょう。

### 2. 着色粒の混入防止

○被害が確認された圃場の粳、玄米については、別乾燥・別調製・別出荷を行ってください。  
着色粒の検査規格は、  
1等で0.1%  
(目安として見取り皿(カルトン)に1粒まで)  
2等で0.3%  
(目安として見取り皿(カルトン)に3粒まで)  
消費者は精米に黒い斑点が残るため、着色粒の混入を非常に嫌います。

※毎年、虫の付いた紙袋・フレコンが混入し、入庫に支障をきたすことからフレコンは全量農協へ返却して頂き、紙袋の保管に当たっては、十分注意をお願い致します。

### 3. 玄米の調製について

- 選別を徹底のため、フルイ目は1.9ミリを使用してください。
- 調製等での肌ズレ米は、保管中に品質低下が一段と進むことから、十分注意して調製しましょう。
  - (1) 粳の混入防止
  - (2) 肌ズレの防止
  - (3) 害虫等の混入防止
  - (4) 未熟粒の混入防止

### 4. 異品種混入防止 (コンタミ)

米の販売が、品種銘柄中心となっていることや、JAS法（農林物資の規格化及び品種表示の適正化に関する法律）の施行などにより、産地から出荷する米穀については「表示銘柄以外の混入のない米穀」であることが必須となっています。

### 5. 石、金属片、異物等の混入防止

- ガラス片・種子（クサネム、稲こうじ）・石等の混入があると消費地からの返品やクレームの原因となります。
- (1) 石、金属片は混入してはならない。(圃場内の石、空ビン、空カンを除去する)
  - (2) 害虫、ねずみの糞等の混入があってはならない。
  - (3) 種子を付けた雑草の抜き取りを徹底する。

## 2 適正量目の確保及び包装の記載事項について

### 1. 適正量目の確保

- (1) 検定済のハカリを使用してください。
- (2) 自動計量器を使用する場合は、最初の計量の米は検定済のハカリで量目の確認をしましょう。
- (3) 規定量目不足について流通業者等から指摘を受けているものがあります。

紙袋	皆掛重量 30.5kg
フレコン	正味 1,080.0kg + 余マス 6.0kg + 風袋フレコン重量

※ 備蓄米・飼料用米のフレコン重量は営農経済センターに確認してください。

⑤ 令和4年産からフレコン余マスは9kgから6kgへ変更になりました。

### 2. 包装の記載事項の確認

- (1) 検査時における表示の確認段階で記載漏れが見受けられます。
- (2) 商品の内容証明事項であり、円滑な検査及び取引に支障をきたすので記載漏れのないよう確認してください。

令和5年産米の検査において登録検査機関のアルプス農業協同組合で検査を行う産地品種銘柄は、下記のとおりです。お知らせします。

なお、下記に記載されていない銘柄・品種については、事前に確認してください。

### 〈うるち〉

#### 必須銘柄

コシヒカリ てんこもり てんたかく とがおとめ 日本晴  
ハナエチゼン ひとめぼれ フクヒカリ

#### 選択銘柄

春陽 どんとこい みつひかり ミルキーQueen あきたこまち  
赤むすび 黒むすび あきだわら おわら美人 つくばSD1号・2号  
夢ごごち 花キラリ 富富富 ゆうだい21 つきあかり  
あきさかり にこまる 縁結び

### 〈もち〉

#### 必須銘柄

こがねもち 新大正糯 とみちから らいちょうもち

#### 選択銘柄

カグラモチ

銘柄名については上記に記載してあるとおりに正確に記入してください。

**生産記録簿は必ず提出ください。提出がない場合は、JA米となりません。**

## 紙袋記入例（水稲うるち玄米・コシヒカリの場合）

検 査 証 明 書		荷造り、包装及び左記の事項を証明する。
① <u>6</u> 年産	水稲うるち玄米	
銘柄 富山県産コシヒカリ		
正味重量規格 30kg	（ 等 級 印 欄 ）	（農産物検査員認印欄）

### 検査請求者記載欄

検査請求者 ○ ○ ○ ○  
 住 所 ② 富山県 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○  
 代 理 人 アルプス農業協同組合  
 住 所 富山県中新川郡上市町若杉 3 番地 3  
 生 産 地 富山県 ④ \_\_\_\_\_ ←(ここは記入しない)  
 品 種 名 ( コ シ ヒ カ リ )

皆掛重量  
30.5kg

※荷造り後、皆掛重量の表示が隠れても問題ありません。

注：上記の下線引き①②③は、必ず記載してください。  
二重線引き④は記入しないでください。

- ①年 産
- ②検査請求者 生産者氏名
- ③住 所 検査請求者の住所を記入
- ④生 産 地 記入しない

※検査証明に係る表示の記載にあたって留意する事項

- ・「年産」を訂正する場合にあっては、農産物検査員の認印が必要。  
検査請求者記載欄は、検査請求者において訂正を行う。
- ・「銘柄」については、品種銘柄の記載が誤っていて、他の品種銘柄に訂正する場合は、農産物検査員の認印が必要。
- ・品種銘柄以外のものを記載している場合は、事前に確認してください。

※検査証明書欄の様式が変更になりますが、令和6年産については新・旧ともに使用できますが、皆掛重量等の抹消をしてください。

# 令和6年度 検査場所(保管倉庫)について

米の品質管理の観点から、低温倉庫を有効活用し主食用米を集中保管しております。  
今年も、下記のとおり保管倉庫にて検査を実施致しますので、よろしくお願い致します。

- 1、出荷申込書(集荷・自己搬入)の提出は、出荷日前日の午前8時30分から正午までにお願い致します。
  - 2、集約倉庫へ自己搬入される出荷者の皆様は、午前8時30分から正午までに搬入をお願い致します。
- ※ 集約倉庫へ自己搬入できない生産者の方においては、地区担当者へご確認ください。

地域	地区名	集約(検査)倉庫	フレコン検査場所
立山	利田	利田倉庫	
	大森		
	上段		
	東谷	下段倉庫	
	立山		
	下段		
山	五百石(自己搬入) (集荷)	高野倉庫	
	高野	釜ヶ淵倉庫	
	釜ヶ淵	新川倉庫	
	新川		
舟橋	舟橋	舟橋倉庫	
上市	弓庄(上市)	上市1号倉庫	
	上市		
	大岩		
	白萩		
	柿沢		
	宮川	宮川2号倉庫	
南加積			
滑川	相ノ木	中加積倉庫	
	山加積		
	中加積		
	西加積	東加積倉庫	
	東加積		
	早月加積	浜加積倉庫	
	浜加積		
北加積	大富倉庫		
	滑川フレコン		

アルプス農業協同組合では、今年もアルプス米全量集荷運動を実施しています。

# 令和5年産米 クレーム事例一覧

荷姿	クレーム内容	詳細	対応
紙袋	水分高による品質劣化	精米所にて精米したところ品質劣化が進んでおり返品となった。	至急代替品にて対応した。返品された製品は全量鮮度検査を行い、劣化が進んでいる製品は廃棄処分した。
紙袋	カルトン混入	精米所にて精米中、黒色カルトンの混入が発見され、精米ラインが停止となった。	カルトンに多少欠けた痕跡が見られたが、異物混入はなかったため嚴重注意された。
フレコン	虫混入	販売先にてメイガの幼虫が確認され返品となった。	再調製を行い、品質確認後再出庫した。
フレコン	金属片混入	精米所にて精米中、金属片の混入があった。精米は中止となり、全ライン清掃点検が必要となった。	該当製品は全量返品され、倉庫在庫と合わせて再調製を行った。金属片は成分鑑定したところ、金属テープの様なものと判明した。

異物混入や高水分米の出荷は、多額の損害賠償請求の原因となる恐れがあります。品質管理には十分注意するようお願いします。

- ・作業所や乾燥、調製機械の清掃は入念に行う。
- ・水分計の点検は忘れずに行う。
- ・調製機械の周辺には不必要なものは置かない。
- ・乾燥調製は慌てずに丁寧に行う。
- ・紙袋やフレコンの保管場所は清潔に保ち、未使用フレコンは（次年度用に清掃するため）必ず農協へ返却する。

## 貯穀害虫について

貯穀害虫は、保管中の穀物を食害する厄介な虫です。米に発生しやすいのがノシメダラメイガです。

メイガ類は、チョウ目メイガ科に属する昆虫で、その多くは野外性の蛾で、農業害虫として知られているものも少なくありません。その中でも穀物類に発生しやすいものがノシメダラメイガです。穀粒の中に卵を産みつけるコクゾウムシとは違い、穀粒の表面や周りに卵を産みつけます。孵化した幼虫は外側から食害し、糸で繭を作ってさなぎになり、成虫が羽化します。

なお、成虫は繁殖活動を行うだけで、食害はしません。

## 貯穀害虫発生抑制について

成虫発生期間	4月から11月中旬	
卵期から成虫になるまで	卵	4日
	幼虫	20日
	さなぎ	5～7日

JAでは、くん蒸剤処理などにより防除・駆除を行っています。しかし、個人宅では薬剤による防除は困難なため、米保管場所・穀物乾燥機等の清掃を徹底し、餌となる穀物やその屑など、害虫の発生源を取り除くことが繁殖を抑制する点で重要です。

また、米を常温で保管すると、外気温の上昇に伴い、害虫の活動が活発になってくるため、冷蔵庫等で15℃くらいの低温保管をすることで、害虫の発育や繁殖を抑えられます。

【米穀出荷契約書より抜粋】  
(契約不適合)

第4条 甲は乙に販売委託する米穀について、甲に起因する種類、品種、品質または数量に関する契約不適合（量目不足、種類・品種違い、異臭、石、金属片、虫等混入、カビ等の被害を受けた米穀の混入等）が発見された場合、甲は乙による不足分または代替品の出荷請求および事故処理費用等損害賠償請求に応じる。

# 農作業中の熱中症対策について

農作業中の熱中症による死亡事故は、7、8月に集中

## 熱中症対策のポイント

### 1. 熱中症の予防方法 (例)

#### 気象情報 (暑さ指数) や体調の事前確認

◇農作業の前に気象情報や「暑さ指数 (WBGT)」をチェックし、気温が高くなることが予想される場合は、激しい作業を避ける。

環境省 HP「熱中症予防情報サイト」 <https://www.wbgt.env.go.jp/>  
※ MAFF アプリとの連携も開始

#### 作業環境の改善

◇直射日光が当たる作業場は日よけを設置する。

◇風通しの悪い作業場は作業前に窓を開けて風通しを良くしておく。

### 2. 農作業時の熱中症対策

- ① 日中の気温の高い時間帯を外して、作業を行う。
- ② 屋外の作業では帽子や吸汗速乾性の衣服を着用する。
- ③ 屋内の作業では必要に応じ送風機やスポットクーラーなどを利用する。
- ④ のどが渴いてなくても 20 分おきに休憩し、毎回コップ 1～2 杯以上を目安に水分補給する。
- ⑤ 作業はできるだけ複数で行い、時間を決めて水分・塩分補給の声かけや体調に異常がないか確認し合う。



### 3. 熱中症が疑われる場合の処置方法

#### その1 体調不良の症状がみられたら、すぐに作業を中断する

熱中症の症状と気付かないうちに重篤になるケースも！

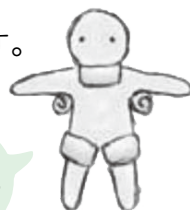
##### ○熱中症による代表的な症状

- 手足のしびれ、冷え ●体がだるい
- めまい、吐き気 ●体が熱い ●汗をかかない
- 激しい頭痛 ●意識障害 ●まっすぐ歩けない



#### その2 応急処置を行う

- ① (日陰などの) 涼しい場所へ避難する。
- ② 服をゆるめて風通しをよくする。
- ③ 水をかけたり、扇いだりして体を冷やす。
- ④ 水分や塩分を補給する。



脇の下、両側の首筋、足の付け根を冷やすと効果的です

#### その3 病院で手当を受ける

意識がない場合や自力で水が飲めない場合は、速やかに病院で手当を受ける。

#### 熱中症対策に取り組みましょう



# 異常気象に打ち勝つ土づくり

土づくりには以下の効果があります。

- ①透水性・保水性・通気性が改善し根張りが良くなり、気象変動に強くなる。
- ②腐植が増加し肥料分の持ちが良くなり、生育が良くなる。
- ③土壌中の良い微生物が増え、生育が良くなる。

来年の米づくりや大豆・大麦生産などのため、秋からしっかりと土づくりを行いましょう。

## 1. 土壌改良資材の継続的施用

- ・土壌改良資材の施用により、気象変動の大きい年でも稲体活力を維持し、品質低下を最小限に抑え一等米比率が高くなる傾向が見られます。(図1)
- ・資材の施用効果を再度確認し、圃場にあった資材を散布して、効果的な土づくりに努めましょう。(表1)

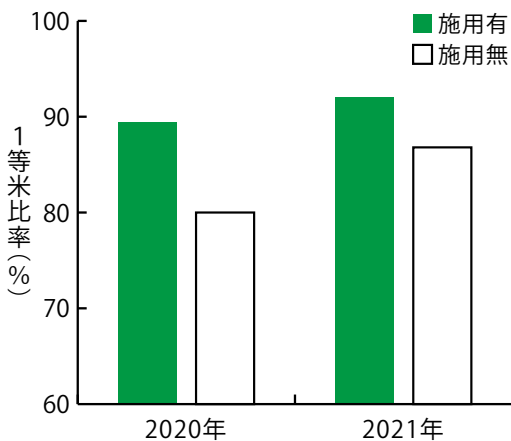


図1 土壌改良資材施用の有無と1等米比率の関係

注) アルプス農協管内生産記録簿より

表1 土壌改良資材の施用効果と標準施用量

資材名	施用効果	標準施用量 (10a当たり)
粒状ケイカル	pH矯正、根腐れ抑制、秋落ち防止、有機物の分解促進	200kg
元 気	総合的土づくり資材、ケイ酸が流亡しないので秋施用可能	100kg
シリカロマン	酸度矯正に有効、ケイ酸・リン酸・苦土・鉄が一度に散布可能	100kg
シンキョーライトP	ケイ酸・加里・鉄等の天然ミネラルが豊富、保肥力改善効果	100kg

## 2. 秋耕し

(1)稲わらには窒素分やケイ酸分が含まれます。早めにすき込みましょう。

- ・気温の高い10月中にすき込んで、秋のうちに腐熟を促進させましょう。
- ・春のすき込みでは、稲わらの分解が不十分なため、初期生育の抑制につながります。

(2)もみ殻も有効なケイ酸分資材として活用しましょう。

- ・もみ殻の約2割はケイ酸分で、水稻単収540kgの場合、そのもみ殻を全て圃場に戻すとケイカルを約100kg散布するのと同じ効果が期待できます。
- ・分解を進めるために、微生物活動が盛んで地温が高い10月中にすき込みましょう。



写真 ロータリによる秋耕し

### (3) 深耕して根域を拡大させましょう。

- ・作土層が浅いと根域が狭くなり、根が十分に伸長できず、高温や日照不足等の異常気象の影響を受けやすくなります。そのため、十分に登熟できず、収量や品質の低下につながります。
- ・作土深は 15cm 以上を目安に耕起しましょう。

#### 【深耕の方法】

- ・ロータリによる耕起作業をゆっくりと行う。
- ・秋耕と春耕の2回掛けを実施する。
- ・プラウやスタブルカルチ等を活用する。



写真 スタブルカルチによる深耕し



◀ YouTube でチェック  
〔土づくりについて〕

## 3. 有機物の施用で地力向上

### (1) 堆肥は土づくりに最適な資材です。秋施用で地力アップにつなげましょう。

- ・堆肥は、有機質資材としての効果と窒素成分やリン酸、加里が含まれているために、肥料としての効果が期待できます。
- ・製造方法や腐熟程度等で成分内容が異なるため、確認して施用しましょう。
- ・一度に大量に施用するのではなく、継続して、適量を施用しましょう。
- ・稲わらやもみ殻をすき込むと、地力向上効果がさらに高まります。

表 施用の目安 (10 a 当たり)

資材名	秋施用	春施用
発酵鶏ふん	100～150kg	75～100kg
牛ふん堆肥	1～2 t	1～2 t
豚ふん堆肥	1～2 t	0.5～1 t

※春施用の場合は基肥窒素成分を 1～2 kg/10a 減肥してください。



写真 マニアスプレッダによる堆肥散布

### (2) 緑肥作物の栽培・すき込みをすすめましょう

- ・堆肥の確保や施用が困難な場合は、緑肥作物を栽培してすき込むことで土壌中の有機物を増やすことができます。
- ・水稻、大麦、大豆に緑肥作物を組み合わせ、効果的な土づくりを行いましょう。

表 主な緑肥作物の種類

項目	クロタラリア	ヘアリーベッチ
生育特性	マメ科1年生〈夏作物〉	マメ科1年生〈冬作物〉
	○草丈：1.5～2 m ○生草量：4 t/10a 程度	○草丈：1.5 m (高さは 40cm 程度で横に伸びていく)
播種時期	6月上旬～8月上旬	水稻刈取り後～10月中旬
播種量	5～6 kg/10a	3～4 kg/10a
すき込み時期	普通種：播種後 50～70 日 広葉種：播種後 60～80 日	水稻代かきの2週間前まで 大豆播種の2週間前まで

『積極的な土づくり』で高品質な農産物を生産しましょう！

# アルプス農業協同組合

## ◆ 相談窓口・連絡電話番号表 ◆

〒930-0314 富山県中新川郡上市町若杉3番地3  
 TEL: 076-472-1222(代) FAX: 076-472-2130  
 ホームページ: <https://ja-alps.jp/>

JAアルプス ☎ (076) 令和6年7月末現在

相談問合せ事項	部署名	電話番号	相談問合せ事項	部署名	電話番号
営 農	営農部 営農企画課	472-5480	共 済	金融共済部 共済課	472-5488
	営農部 販売施設課	472-5591		金融共済部 共済普及課	472-5589
	立山営農経済センター【営農】	462-9301	融 資	金融共済部 融資資金課	472-5472
	上市営農経済センター【営農】	472-5519		各支店 下記参照	
	滑川営農経済センター【営農】	475-6900		事 故	自動車事故受付
農 業 資 材 の 注 文 販 売 ・ 配 送	経済部 農業資材課	472-5572	サポーター 事 故 等 レッカー等	時間外事故受付 24時間 365日対応	
	立山営農経済センター【配送】	463-5523		フリーダイヤル 0120-258-931	
	上市営農経済センター【配送】	473-2766		フリーダイヤル 0120-063-931	
	滑川営農経済センター【配送】	475-0071	電 気 ・ 住 設	経済部 生活総合課	472-6666
米 の 対 応 籾の乾燥・調製	立山カントリーエレベーター(年間)	463-1143	生活指導・人間ドック 高齢者宅訪問・介護	経済部 生活総合課	472-0581
	上段サブセンター(秋のみ)	462-2163		燃 料 セルフスタンド	カーパーク立山給油所
	新川サブセンター(秋のみ)	463-3643	カーパークつるぎ給油所		472-1224
	滑川ライスセンター(秋のみ)	471-2140	ユー・スポット滑川給油所		475-1551
	上市乾燥調製施設(年間)	472-3404	自動車の販売・ 修 理 点 検 等	アルプス車両センター	475-1601
立山ネギ集出荷場	463-5194	オートパルアルプス		475-4563	
上市野菜集出荷場	473-0145	農機具の販売・ 修 理 点 検 等		立山農機センター	462-9310
滑川野菜集出荷場	471-2144		滑川農機センター	475-1261	
直 売 所	農産物直売所 JAアルプス 味覚の郷	462-1012			
農地・農作業等の委託	JAファームアルプス	473-3535	支 店 名		電話番号
御葬儀・御法要	アルプスホールゆうゆう館	473-9046	た て や ま 支 店		463-0560
	フリーダイヤル 0120-456-897		上 市 支 店		472-0580
ガ ス	ガスセンター(全農とやま)	463-1132	な め り か わ 支 店		475-0138
			舟 橋 ふ れ あ い セ ン タ ー		464-1113

農業関係の関係機関		電話番号	農業関係の関係機関		電話番号
立山町役場	農林課(農政係)	462-9973	富山農林 振興センター	滑川・上市班	444-0413
上市町役場	産業課(農政地籍班)	472-2503		立山班	444-0410
滑川市役所	農林課	475-1443	富山県農業 共 済 組 合	富山地域農業共済センター	429-5006
舟橋村役場	生活環境課	464-1121(代)			